

## 活動内容

〈題〉 家庭教育の充実及び保護者の学びを深める家庭教育学級の開催について

学級名 城南小学校 P T A

学級担当者（教務主任）三浦 弘子

## 1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・構成員 P T A会員 287名 教養研修部 84名
- ・学級の運営組織 P T A教養研修部 部長1名 副部長2名
- ・学習のねらい・重点 ①子どもの健やかな成長を支えるため、家庭における子育てや生活に関する理解を深め、家庭教育の充実を図る。  
②参加者相互の交流を通して、子育てに関する悩みや情報を共有し、保護者同士のつながりを深める。

## 2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	10月 2日	給食試食会	城南小学校 栄養教諭 高橋 千佳	45名
		内容	感想など	
		・当日の献立について ・学校給食摂取基準や栄養価について ・学校給食の目標や、食に関する指導の授業の様子について	(参加者の声より) ・子どもが家庭で給食について話題にしているため、実際に給食を試食することで内容を具体的に理解することができた。 ・地元の食材が使用されていることを知り、安心感をもつことができた。	
2	11月 7日	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
		ボードゲームで学ぶツキノワグマの生態～クマと僕らの物語～	盛岡環境企画課 阿部 凌大	24名
		内容	感想など	
		・クマの生態や行動特性について ・実際にクマと遭遇した場合の適切な行動について ・ボードゲームを活用した学習	(参加者の声より) ・クマの生態や人との関わりについて理解を深めることができた。 ・クマ鈴の有効性や、万が一遭遇した際の行動について改めて考える機会となった。 ・子どもと一緒に参加し、家庭でも話題にしてみたいと感じた。	

## 3 成果及び今後の課題

## (1) 成果・活動において工夫したこと など

- ・学校の給食の試食会を通して、学校における食育の取組や給食の役割について理解を深める機会となった。
- ・地域の課題を題材とした話を取り入れ、身近な問題を自分事として捉えながら学ぶことができた。
- ・社会的関心の高い、時宜を得たテーマを設定することで、参加者にとって有意義な学習の場とすることができた。

## (2) 今後の課題

- ・学級構成員の多様なニーズを把握し、より多くの保護者が関心をもって参加できる家庭教育学級の内容や方法について検討する必要がある。

・教養研修部内の取組にとどまらず、P T A全体へと学びを広げていくための工夫や周知の在り方が課題である。

## (3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など

- ・今後も、社会状況や保護者の関心を踏まえたテーマ設定を行い、より多くの参加が得られるよう内容の充実を図っていきたい。

